



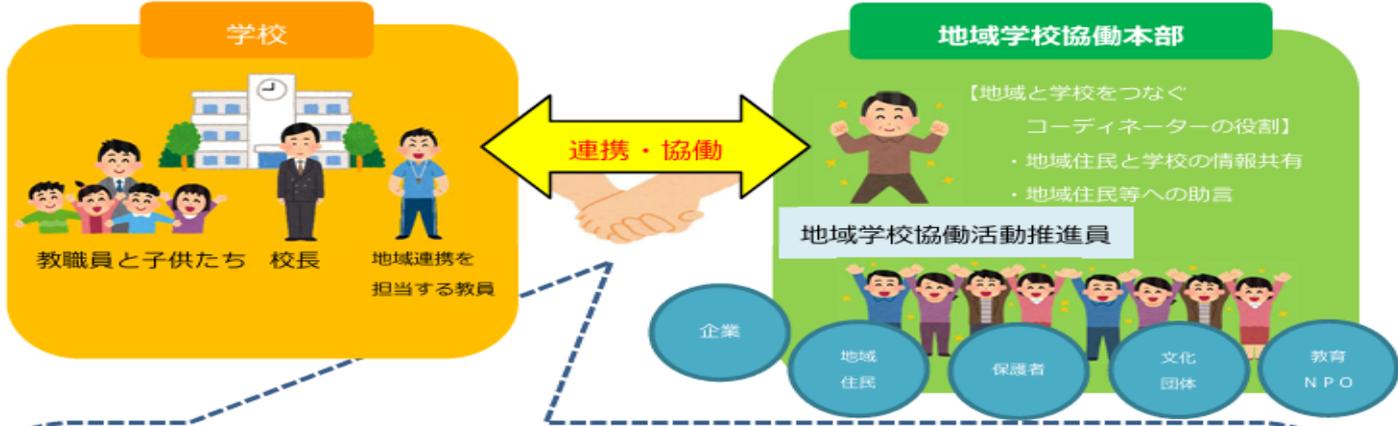
とことん うきうき かのうせい つながり

Vol.12
2025.3

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

千葉県教育委員会では、学校の運営とそのために必要な支援について協議する「学校運営協議会」と活動を行う地域学校協働本部が連携した、一体的な取組の推進をしており、県立学校及び各市町村に対して、地域学校協働活動と「両輪」の関係性を成すコミュニティ・スクール（CS）の導入を推進しています。

地域学校協働活動は、こんな活動です！



○学びによるまちづくり・地域課題解決型学習

地域防災マップ作成、地域ブランド商品づくり、地域住民との防災教育、環境問題解決学習 等

○地域人材育成・郷土学習

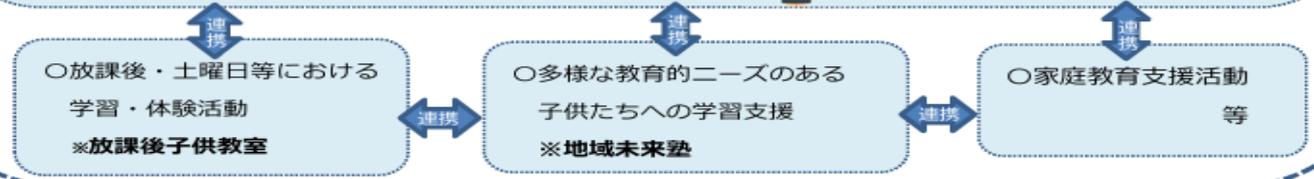
「ふるさと」について地域住民から学ぶ学習、地域商店街での職場体験、伝統芸能学習、自然環境フィールドワーク 等

○地域行事・イベント・ボランティア活動への参加

伝統行事・お祭りへの参画、施設でのボランティア体験 等

○学校に対する多様な協力活動 ※学校支援地域本部の活動

これまでの学校支援地域本部等の活動のほかに、それぞれの地域にあった特色・魅力ある活動を加え、活動内容を発展させていきます。



未来を創るU10

10年経験以下の頑張る先生の紹介



千葉県通学路推進事業(学校安全総合支援事業)モデル地域内拠点校
柏市立田中北小学校 安全主任 藤川 雅文 教諭 (10年目)

藤川先生が安全主任を務める田中北小学校では、児童に交通ルール遵守の意識を醸成させるため、交通安全についての様々な取組を行っています。

藤川先生は、第3学年の総合的な学習の時間において「新設移転した私たちの学校に通学路安全マップを作ろう」をテーマに授業を展開しました。子供たちは、学区を探検するとともに交通規則や道路標識を学んだり、駐在所にいる警察官の方の講演を聞いたりしながら、グループで協働して交通安全マップを作成しました。また、完成したマップをもとに安全な場所や危険な箇所を地域の方や保護者に伝える活動は、子供たちの自分でできることを考え、選択、判断、行動する力の育成につながりました。

